

紺碧の空、紅葉の山々、水しぶきの白、金色に輝く友情

若西とぴっく

「これほどまでに、美しい日光を味わったことはない。」と引率した先生の声。素晴らしい2日間を過ごした子どもたちの目は、キラキラと輝いていました。(夜遅くまで目が輝いていたとの情報もあり!?) 大自然の素晴らしい思い出だけでなく、グループ活動、宿舎での活動、往復10時間の列車でのレクリエーションで、1・2組の親睦が一層深まったようです。

この思い出を、国語の授業で俳句に表現しました。いくつかを紹介したいと思います。

若西畑で大収穫! 2年生活科



紅葉を おしゃれに着こんだ 湯滝かな

水しぶき 自然のすばらしさ いまをのむ



台風の影響による集中豪雨により記録的な雨量となった奥日光。例年の数倍ともいえる水量によって、大迫力の華厳の滝。

もみしがり 秋の足あと すくそばに

紅葉に かなめつじつじり いそは坂

まぐらなげ あまりの熱気で 窓くもる



思い出を 電車の中で ふり返る

修学旅行の楽しみと言えば買い物や宿舎での生活。夜遅くまで活動する勇者たち。起床時刻6時には爆睡状態であった

体育館と校舎の間にある若西畑にさつまいもの苗を植えてから6ヶ月がたちました。今年はとても大きく、おいしいおいもができました。

23日の授業参観「収穫祭」には、ほとんどの保護者が参加し、子どもたちと一緒においもを味わいました。また、おいもの調理には、



名前は、「ショコラ」よろしくね。

若葉のまち・探検隊

3年総合的な学習の時間

11日(木)5・6校時。3年生51名は、保護者10名の探検アドバイザーの協力を得て、長津田の田んぼ・ビニルハウスの見学、鶴見川支流での生き物探し、ケアプラザでの交流及び見学・温泉チャレンジャーの見学、卸売り団地のワールドワンの見学に出かけました。各グループは、問題意識をもち、意欲的な追究活動を展開しました。



学級委員の方々のご協力もありました。

現在、若西畑には、だいこん、ほうれんそう、小松菜、野沢菜などたくさんの冬野菜を育てています。

売り団地のワールドワンに探検に出かけました。